

「障害」を考える DRC セミナー

#7 障害とは何か—大学と合理的配慮

大学で「障害」を考える。

これには学問や専門的な知見・実践、そして生活の中で自然に考えるなど様々な方法があり、「障害」が多様であるように考え方や方法も多様です。

DRC セミナーでは、「障害」について「知りたいことや考えたいこと」、「知ってもらいたいことや考えてもらいたいこと」をテーマにして、このような営みを大学の日常・文化のひとつにしたいと考えています。

内容：

DRC セミナーは 2022 年に「大学と合理的配慮」のテーマに始まり、当事者の感覚や感じ方、学び方の多様性など、さまざまな視点から社会や日常の「あたりまえ」を問い直してきました。

今回は、いま一度「障害とは何か」をテーマに、DRC のチーフコーディネーターを務める村田 淳先生とのトークセッションを行います。

大学における合理的配慮というベーシックな話題から、法改正というホットな話題まで、あなたの身近にある「障害」について考えてみませんか。

日時：2024 年 6 月 17 日（月）18 時 30 分～19 時 45 分 [18 時 15 分 受付開始]

場所：吉田南 1 号館 24 教室

対象：京都大学の学部生・大学院生、教職員（定員 20 名）

申込方法：

2024 年 6 月 10 日（月）までに下記 Google フォームにてお申し込みください。

<https://forms.gle/yfmZMRdnqPu6KXMy5>



<参加申込用 QR コード>

（右記 QR コードからもアクセスできます）

※ 参加にあたって配慮が必要な場合は 2 週間前までに申込フォームにてその旨お知らせください。

※ 定員に達した場合、期間中でも申込を締め切る場合がありますのでご了承ください。

問い合わせ先：

京都大学 学生総合支援機構 障害学生支援部門（DRC）

電話：075-753-2317 メール：drc@mail.assdr.kyoto-u.ac.jp